

# NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

～地域密着型の特徴ある2年制を主体とした シニアの大学校～



北摂に清新の風～充実の学びそして地域と共に～

ご案内



「年度制学科」第1期生『入学式』

平成25年4月10日(水)

茨木市福祉文化会館 文化ホール

27年度は、受講生523名が集う  
2期生5学科186名・3期生8学科337名



## 「年度制学科(1年生含む)」の後援をいただいています。

大阪府、茨木市、豊中市、吹田市、高槻市、摂津市、池田市、豊能町、島本町  
茨木・豊中・高槻・吹田・箕面・摂津・豊能の各市町社会福祉協議会  
梅花女子大学、追手門学院大学、立命館大学

大阪府高齢者大学同窓会 茨木・豊中・吹田・高槻・枚方・箕面・豊能・摂津

大阪府シルバーアドバイザー 茨木・とよなか・吹田・高槻・箕面豊能・いけだ・枚方

主たる事務所 茨木市

従たる事務所 豊中市・吹田市・枚方市・摂津市・豊能町・高槻市

＝ お問合せ ＝ 「連絡事務所」 〒567-0888 大阪府茨木市駅前二丁目5番24号

☎072-646-9422・FAX 072-646-9423



Email info@oncc.jp URL <http://oncc.jp/>

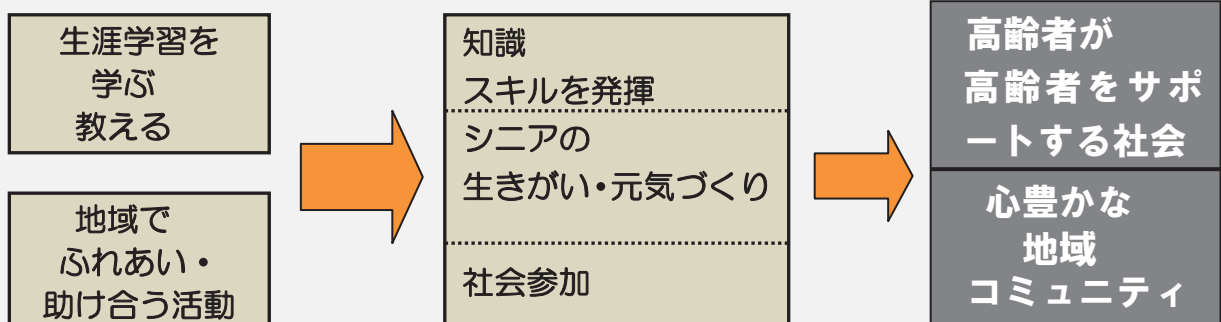
## カレッジの理念

- ① 私たちは、長年慣れ親しんだ社会の肩書きを捨て、人間と言う肩書きで、仲間とともに学習します。
- ② 私たちは、自分の家族だけでなく、友人・知人及び周りの人達すべてが、幸せになって欲しいと願う仲間と一緒に楽しく活動します。
- ③ 私たちは、そうした仲間との絆を大切に、少子化・超高齢社会を健康で、生きがいを持ったシニアとして、子や孫たちに迷惑を掛けないように、楽しみながら活動します。
- ④ 私たちは、未曾有の東北大震災での教訓を無駄にしないように、防災・食べ物・エネルギー等の諸問題に、小さな事から取り組みます。
- ⑤ 私たちのこのような地域のネットワーク活動が、結果的に、地域の人々の役に立つと思っています。

## 趣 旨

- ◎ 少子高齢化という様々な社会問題を抱えた困難な状況下で、シニア層の中には、「社会に何か恩返しをしたい」「人のために何かをしたい」との思いを持っている方が多くおられます。
- ◎ このような思いを実現するためには、シニア層が現役時代に培った専門的知識や趣味的知識に更に磨きをかけると同時に、仲間と一緒に楽しみながら、そのスキルを生かして、地域コミュニティで活動できる素地が必要です。
- ◎ そこで私たちは、大阪府北部を拠点とした「助け合い・ふれあい」と「生涯学習」の実現を目指して、「NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ」（通称：ONCC）を設立し、この会に関するすべての仲間の満足感の達成と、「高齢者が高齢者をサポートする社会の仕組みづくり」に協力して、地域コミュニティの活性化に貢献できることを願っています。

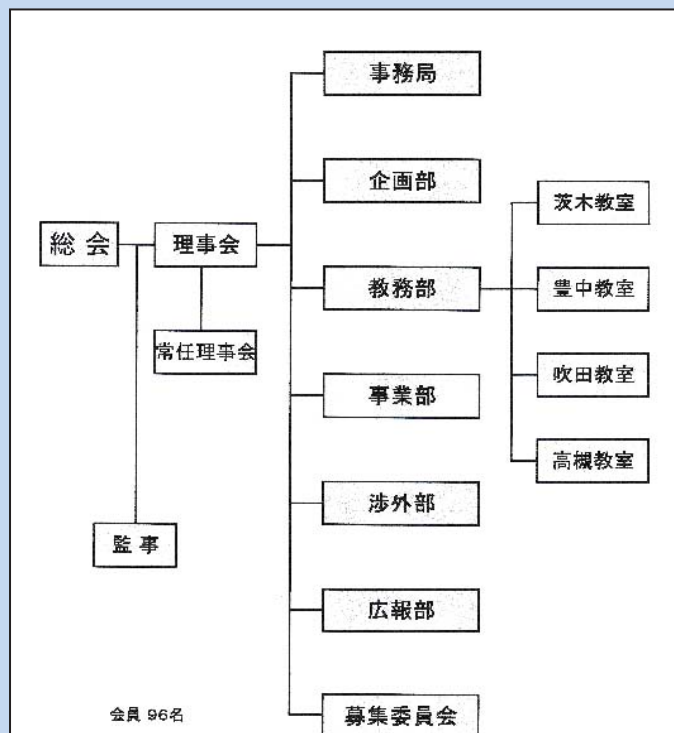
## 目 的



## 経 緯

期 日	概 要
平成 24 年 5 月 17 日	「設立総会」開催（茨木市福祉文化会館）
8 月 30 日	「年度制学科」講師、カリキュラム、教室の選定等を完了
9 月 1 日～	大阪府・関係市町・大学・団体等への説明と支援を要請。（～9/20）
9 月 5 日	大阪府から NPO 法人の認証を頂戴した。 同日、NPO 法人大阪府コミュニティカレッジの登記完了
9 月 30 日	梅花女子大学、追手門学院大学との提携・後援を頂戴した。
10 月 12 日	大阪府シルバーアドバイザー養成講座の承認を頂戴した。（9/5 申請）
10 月 15 日	大阪府、関係市町、各種団体などの後援を順次頂戴した。
11 月 1 日～	「年度制学科」【募集要項】完成。各市町の公共施設、各種団体等のご支援を得て募集開始。行政の広報誌に掲載。ホームページ開設（11/4）
11 月 5 日	「設立報告会」開催（ONCC 会員を対象）
12 月 1 日	「設立記念講演会と学科説明会」開催（摂津市立コミュニティプラザ）
12 月 6 日～	「学科説明会」6 市町で開催（～12/17、来場者 250 名）
12 月 20 日	応募受付開始日に 400 名超の応募を受付、即日抽選を実施。
平成 25 年 2 月 1 日～	第 1 期受講生決定 285 名 「年度制学科」第 2 期生（平成 26 年～27 年度）の開校準備スタート。
4 月 10 日	「第 1 期生 入学式」開催。（茨木市福祉文化会館 文化ホール） 4 月 15 日から順次、各学科の授業スタート。

## 組織図と運営



### 運 営

- カレッジ全般の方針は、「会員総会」で決定され、「理事会」が執行する。
- 具体的な事業については、理事会決議を基に「各部会議」で諸策を立案、「三役会議」で調整し、毎月定例開催の「常任理事会」の検討を経て「理事会」で審議・決議する。  
そして、各部会が主体的に推進する。
- 各学科（教室）の運営は、クラス教務担当 2 名が主体的に行い、地域教務担当者がサポートする。  
教務部全体会議で、各学科の連携を密にして、円滑な運営に心がけている。

# 事業の種類

## 1. 「年度制学科（1年制含む）」事業

3期生・学科	教室	会場	学習日	受講生
地域福祉を学ぶ科	豊中教室	市立福祉会館	木曜日	53名
キャンパスライフ〔油彩〕科	吹田教室	ディオス1番館	月曜日	39名
歴史のロマンと謎に迫る科	豊中教室	関西アーバン銀行	火曜日	68名
歴史・文学の人と心を学ぶ科	高槻教室	高槻南スクエア	火曜日	60名
カメラ・フォトグラフ科	茨木教室	林第2ビル	木曜日	45名
アウトドアを楽しむ科	吹田教室	市立くるくるプラザ	月曜日	30名
自然とものづくりを楽しむ科	豊中教室	市立刀根山蛭池会館	金曜日	19名
音楽を楽しく学ぶ科	豊中教室	市立アクア文化ホール	金曜日	23名

## 2. その他の事業

- ☆ 公開講座・講演会・研修会事業
- ☆ 体験農園および市民農園の事業
- ☆ 地域の高齢者の日常生活を支援する事業
- ☆ 障がい者総合支援法/介護保険法に基づく事業
- ☆ 地域の子供の健全育成を推進する事業
- ☆ 地域住民の集う居場所づくり事業
- ☆ 介護職員人材育成の事業

障がい者総合支援法  
に基づく福祉事業

介護保険法  
に基づく福祉事業

介護職員人材養成  
高齢者の日常活動支援  
地域住民の居場所づくり  
公開講座／講演会／研修会  
子供の健全育成、体験農園

年度制学科（1年制含む）